

東部地域



＼崎浦公民館／
さきうら夏祭り
納涼盆踊り

金沢の コミュニティ

～地域活動で“つながろう”！～

金沢市・金沢市教育委員会

金沢の 地域コミュニティについて



金沢は、城下町の歴史や文化、恵まれた自然環境の中で、豊かな人間性や高い連帯意識と相互扶助の精神を育んできました。昭和初期からは「善隣館」を地域福祉や社会教育の拠点として、隣近所で助け合いながら、地域住民の自発的な活動が実践され、現在では、町会、公民館、婦人会、社会福祉協議会、消防団など地域住民により組織される団体が、自発的に特色ある活動に取り組んでいます。



町会とは



町会は地域住民が自主的に運営している団体です。

地域住民の親睦を図るとともに、地域の安全・安心に取り組み、良好な生活環境を築いていくことを目的としています。町会へ加入し、「地域の一員」として、様々な行事や活動に参加することで、交流や親睦が深まり、地域の連帯感が培われ、いざという時に支え合い、助け合うことができます。

金沢の公民館



金沢市には61館の地区公民館があり、地域の生涯学習やコミュニティ活動、防災の拠点として重要な役割を果たしています。このように多くの公民館が市民の生活に深く根ざした活動を行っていることは、全国でも非常に珍しいと言われています。地域の学びや交流、防災に貢献しており、私たちの生活を支える大切な財産です。



＼金沢方式とは／

本市では、『金沢方式』とよばれる特色ある地域運営方式により、地区公民館の設置・運営を行っています。

地域主導

運営(維持管理、役職員選任など)を各地域に委任しています。

ボランティア

活動は多くのボランティアの方々によって支えられています。

地元負担

運営費や施設の整備費の一部は、地元負担(最大1/5※)によってまかなわれます。※世帯数によって異なります。

- 自分たちの地域は自分たちで守り育て、運営していくという基本的な考え方のもとで確立された「金沢方式」は、全国でも特色ある地域運営方式であり、地域のコミュニティ活動に地域住民が主体的に参画することにつながっています。
- 「金沢方式」は、地元が一部負担してでも各校下(地区)に公民館の設置を望む地域住民の声を受けて、身近な地域活動の拠点として地区公民館を設置したことに始まり、地区児童館や消防団においてもこの方式により整備されています。

金沢のコミュニティの図

町会連合会

町会・住民による各種地域活動



地区公民館

各種事業の企画・実施
公民館の施設管理



相互に協力



地域の生涯学習
地域コミュニティの活性化
地域防災

生涯学習・福祉・防災・子育て・世代交流など

連携

連携

各種地域団体

地区社協・民児協・婦人会・老人会・子ども会・校下防災会・消防団など

町会連合会等 活動紹介

※一部の地域をご紹介しています

田上地区 自主防災会の取り組み



朝霧台小学校で実施された防災フェア



能登半島地震で倒壊した家屋と田上小学校に開設した避難所

令和5年に金沢市立朝霧台小学校が開校し、地区内の3つの小学校が災害時の拠点避難場所に指定されました。広いエリアを持つ田上地区では、令和6年度から3つの避難拠点を中心に、住民の防災意識を高める取り組みを行っています。

自主防災会の活動は支部ごとに異なり、新しい住民が多い支部では防災倉庫の物資を充実させ、大学がある支部では大学生と連携して訓練を実施、川沿いの支部では水害に備えるなど、支部単位で活動することで、より地域の実情に応じた内容になっています。また、令和6年の能登半島地震を経験したことでの防災への関心が一層高まりました。これを機に、防災研修会や防災訓練をさらに積極的に実施し、備えを強化していく計画です。

田上地区町会連合会

田上地区について

東部丘陵地と浅野川の豊かな自然に恵まれ、金沢外環状道路(山側幹線)の整備にあわせて発展してきました。町会連合会は、田上支部・杜の里支部・朝霧台支部の3つの支部で構成され、それぞれの地域の特色に合わせた活動を進めています。



支部ごとに避難所開設訓練を行い、災害時に備えます



日ごろの交流が災害時に大きな力を発揮します。町内会の行事を通じ、住民同士が親しくなる場をつくりたいと思います。（上田さん）

能登半島地震の際に実際に避難所を開設したことでの防災対策の課題も見つかりました。その経験を生かし、災害に対する更なる備えを進めます。（岡本さん）



石引の町名の由来となった「大石曳き」を再現

小立野町会連合会

御山まつり

毎年9月に開催される歴史と伝統を感じるお祭りです。金澤神社をはじめ、地区内5社のご神体をお祀りした神輿が、威勢の良い掛け声とともに校下の商店街や住宅街を練り歩きます。また、金沢城の築城時に、戸室山から切り出した石を運んだ史実を小立野通りで再現する「大石曳き」も見どころのひとつです。朝7時の金澤神社「発輿祭」に始まり、夜7時過ぎの「還輿祭」で幕を閉じます。その間、「石引の広見」ではステージにて音楽やパフォーマンス、小立野校下婦人会による踊り流し、地元グルメの屋台も並ぶなど多彩な催しが行われ、校下内外から多くの人にぎわいます。



神輿の練り歩きや踊り流しが沿道をにぎわせます



ステージでは地域の学校の生徒がパフォーマンスを披露

湯涌校下町会連合会

地域環境の愛護活動 不法投棄の見回り、道路の草刈り

湯涌地区では、これまで山林や空き地など人目につきにくい場所への不法投棄が課題となっていました。その防止策として、町会連合会・交通防犯協会・不法投棄対策員・地区内の駐在所が協力し、4月と11月に山間部や林道の見回りを行っています。見回りの際に見つかった投棄物のうち、持ち帰りできるものは公民館へ集め、その後金沢市に回収を依頼します。回収が難しいものについては投棄物に目印をつけ、市へ報告しています。また、県道や市道沿いでは、各町会が中心となって毎年夏に草刈りや清掃活動を実施し、地域全体で環境美化に取り組んでいます。



草刈り機などを持ち寄り、住民が協力して美化活動を行います



見回り活動を通じて、環境保全と不法投棄の防止に努めています



見回りで回収された投棄物

公民館活動リポート

崎浦公民館

さきうら夏まつり 納涼盆踊り



町内会による屋台や
縁日のコーナーも盛況



崎浦地区に伝わる「大桑あさんがやし」を踊る

昔から地区の納涼盆踊りを行っており、平成25年からは町会連合会、各種団体から成る崎浦地区連絡協議会、崎浦公民館が開催しています。令和6年に会場を金沢

美術工芸大学キャンパスに変更したことで、参加者が一気に約5倍に増えました。令和7年には、会場面積を広くし、出店、スタッフも



金沢美術工芸大学正面玄関前の
スペースが会場

＼崎浦地区について／

犀川と浅野川に挟まれた高台に位置し、2つの小学校と中学校・大学が、周辺には高校・短大もある文教エリアです。近年は石川県立図書館と金沢美術工芸大学が移転し、発展を続けています。交差点やバス停に崎浦の名前を入れることで、認知度向上も図っています。

増やして開催。大学正面前に櫓を組み、屋台のほか、キッチンカーによる縁日ゲーム、能登復興支援品の販売などが行われ、家族連れを中心に賑わいました。祭りでは、古くから唄い踊ってきた「大桑あさんがやし」を継承し、子どもたちの地元への愛着心を育む試みも継続中です。ラストのお楽しみ抽選会では、地区住民だけでなく、浴衣や甚平を着て来場した人にも抽選券が配布され、最後まで盛り上りました。

076-231-6851

撮影日：令和7年8月9日

小立野公民館

モルック体験



地域住民の融和と交流を目的に、老若男女誰でも楽しめるモルックの体験会を毎週実施しています。これまでの午前中に加え、令和7年度からは夜の部も始めました。

076-221-0807

撮影日時：令和7年4月4日

内川公民館

花いっぱい運動



内川小中学校の通学路である「内川花いっぱいロード」や、学校・民間施設・公民館の花壇やプランターに、さまざまな世代が協力して花植えを行っています。

076-247-2263

撮影日時：令和6年7月13日

犀川公民館

ふるさと再発見! 歩いて知ろうさいがわ



令和6年度は寺津用水沿いの遊歩道を歩き、国指定名勝・末浄水場上流で説明を聞きました。健康促進と学びを兼ねた体験イベントが参加者に好評です。

④ 076-229-0949

撮影日：令和6年6月16日

田上公民館

地域の大学生との交流



地区内に住む金沢大学や北陸大学などの学生を講師に招き、世代を超えて交流しています。さまざまなサークルのメンバーによる講師の若い力を公民館活動に活用しています。

④ 076-261-1331

撮影日：令和6年12月19日

たわらSDGs学級 大根寿司づくり体験

俵公民館



平成26年より現在の公民館長が講師となり地元の「ふれあいの里」の調理室で開催。自宅で収穫した野菜を使い、お正月の郷土料理に挑戦しています。

④ 076-222-4855

撮影日時：令和6年12月14日

ふるさと再発見! 子ども和太鼓教室 湯涌ちびっこどん鼓真

湯涌公民館



25年前に地域の和太鼓継承を目的に創設した子ども和太鼓教室です。平成24年より公民館事業になり、創設当時の生徒には現在金沢百萬石太鼓で活躍するメンバーもいます。

④ 076-235-1852

撮影日：令和6年5月19日

東浅川公民館

おいであソバせ!



そばの種植えから刈り取り、乾燥、臼による粉ひき・蕎麦打ちまでを体験します。自分たちで育てた蕎麦は、「これまで食べた中で一番美味しい」と好評です。

④ 076-229-0936

撮影日：令和5年11月19日

家族で冒険王 ～医王山を探索して ミッションをクリアせよ～

医王山公民館



校区外の児童とその家族が医王山地区を散策し、里山の魅力を再認識しながら親子の親睦を深めます。この取り組みを継続し、医王山地域の活性化を図っています。

④ 076-236-1233

撮影日：令和6年10月6日

公民館へのアクセスはこちら ►►



コミュニティの活動に参加してみよう！

よりよい暮らしを自分たちでつくる /

町会では、“明るく住みよいまちづくり”をすすめています

いつも安心・安全

登下校時の見守りや防犯パトロール、防災訓練、害虫の防除などを地域のボランティアの方々により運営・実施しています。



ごみ出しが快適

ごみステーションは町会等でみんなが使いやすい場所を定め、器材なども工夫し、協力してきれいに管理を行っています。



夜道が明るい

街路灯(防犯灯)の維持管理(電気代等)の一部には町会費が充てられています。



公民館では生涯学習の拠点としてさまざまな行事を行っています

社会体育大会

健康増進や地域住民の交流を目的とし、年齢や体力に関係なく、生涯にわたって運動・スポーツに親しむ機会となっています。

文化祭

公民館で活動する地域住民が日々の成果を披露する場であり、作品展示や演技発表等、地域における文化的振興と活性化が図られています。

二十歳のつどい

二十歳になった若者を祝い、成人としての自覚と責任を促す式典です。地域への愛着を深める機会にもなっています。

市からのお知らせ



地域ICTプラットフォーム

結ネット

電子回覧板(結ネット)を活用してみませんか？

金沢市では、地域における情報共有と発信、町会等役員の負担軽減及び若い世代の活動への参加を促進するため、電子回覧板等アプリの導入などを支援しています！

詳しくはこちら→



※金沢市が導入を支援している電子回覧板です。

かなざわ生涯学習情報サイト

まなびの広場

生涯学習に関する情報サイトがあります！

公民館をはじめ生涯学習に関する情報を発信中！様々な「まなび」やイベントの情報がご覧いただけます！

詳しくはこちら→



地域コミュニティ、町会にすること…金沢市市民局市民協働推進課

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

TEL:076-220-2026 FAX:076-260-1178 Mail:kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

生涯学習、公民館にすること…金沢市教育委員会生涯学習課

〒920-8577 金沢市柿木畠1-1

TEL:076-220-2441 FAX:076-220-2488 Mail:syougaku@city.kanazawa.lg.jp